

実感

理解

実践

自然観察

～足元の自然を感じよう～

50周年

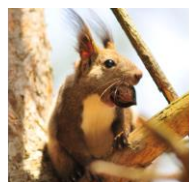


講義

見学

体験

帯広の森の中を散策し、樹木や季節ごとの草花、野鳥などを観察します。夏には昆虫の観察もできます。



ねらい



自然・動植物

足元にいる生き物に気づき、見て触れることで、身近な自然を感じます。

場所

帯広の森

季節

通年

人数

クラス単位
(グループ分け)

所要時間

60～150分

対象

幼児～高3

申込期限

1か月前まで
(要事前打ち合わせ)

連絡先

帯広の森・はぐくみ
電話：0155-66-6200 FAX：0155-47-3622
E-mail：info@haguku-mu.net

実感

理解

実践

関連
単元
【例】

学年	科目・領域等	内容
小学校<低学年>	算数 生活	○ものの形についての観察や構成 ○自然や物を使った遊び
小学校<中学年>	理科	○昆虫と植物 ○身近な自然の観察 ○季節と生物
小学校<高学年>	社会 理科	○森林資源の働き ○生物と環境
小学校<中・高学年>	総合学習	○生物多様性
小学校・中学校	道徳	○生命尊重 ○自然愛護、自然への畏敬
中学校	理科	○植物の仲間 ○動物の仲間 ○生物の観察 ○生物と環境

ながれ

はぐくみで散策の注意を確認し、森の中へでかけます。季節ごとにいろいろな動植物が観察できます。

春

樹木や草の花や葉っぱ(いろいろな色・形、触感)

夏

樹木や草の花や葉っぱ、昆虫(成長のようす、体のつくり)

秋

樹木や草の実(どのようにして次世代を残すのか)

冬

樹木の冬芽、動物の足跡
スノーシューを履いての散策

通年

帯広の森誕生の歴史
野鳥、エゾリス
(いつでも観察できるわけではありません。会えたらラッキー♪)



昆虫を触って、じっくり観察。
気づいた事を記録します。



雨の日ならではの発見も

参加者
コメント

○森にキノコが多かった。(小3)
○寒くても虫は土の中にいっぱいいました。(小3)
○林などは植物と動物が一緒に作り上げているんだと感じました。(中1)
○たくさん木などあって、実際に見たりさわったりできて楽しかった。(中1)

持ち物

○野外を歩ける服装(長袖・長ズボン)、靴、帽子、タオルなど
○生活科バッグ
○季節に応じて虫除け、防寒

特記
事項

○雨天時は傘や合羽、長靴で散策可能。
○夏はスズメバチの対策もお願いします。
○所要時間、ながれは学校の条件に合わせてアレンジできます。

このプログラムを活用した方へのオススメ！プログラム

○【実感・理解】17 ミニ百年記念館「エゾリスのくらし」(百年記念館)
○【理解】22 環境問題教室(環境課) など